

●●●●●● 2017. VOL. 35

HOT LINE

FUKUOKA SHIN MIZUMAKI HOSPITAL

■ご自由にお持ち帰り下さい。

Content

心肺蘇生法	国家試験合格祝い
感染管理認定看護師	ふれあい看護体験
周産期センター母親学級	クリエイティブ展示会
学術講演会	地域医療ネットワーク
最新鋭CT導入	福岡水巻看護助産学校

私達にも救える命があります

～心肺蘇生法:一次救命処置(Basic Life Support:BLS)について～

呼吸が止まり、心臓も動いていない状態を心肺機能停止状態と言います。これは、心臓の疾患や脳血管障害、外傷、溺水、窒息などさまざまな原因によって起こります。そして、これらは医療施設内だけでなく、家庭や職場、学校、公共施設、公共交通機関内、路上などのあらゆる場所で発生します。こうした心肺機能停止状態を含む、生命の危機状態にある傷病者に対する処置を心肺蘇生法と言います。心肺蘇生法は、傷病者が発生した現場から始まり、その後病院内での高度な医療処置まで、1つでも途切れることなく繋げることが重要になります。これを『救命の連鎖』と言います。

心肺蘇生法には、一次救命処置(Basic Life Support:BLS)と二次救命処置(Advanced Life Support:ALS)があります。一次救命処置は医療従事者ではない方でも行うことができる心肺蘇生法です。これは、胸骨圧迫(心臓マッサージ)気道確保・人工呼吸・AED(自動体外式除細動器)による除細動があります。

訓練を受けていない市民救助者が行うBLSは胸骨圧迫(心臓マッサージ)だけのCPR(ハンズオンリーCPR)が推奨されています。救命の連鎖からも分かるように、一次救命処置の実行は傷病者を救う第一歩になります。

その場に居合わせた人を『バイスタンダー』と呼びますが、いつ、どこで、私達は『バイスタンダー』になるかもしれません。一次救命処置(Basic Life Support:BLS)を行えば助かる可能性があります。躊躇せずに勇気を出して心肺蘇生法を行うことで大切な命を救うことができます。

当院では、新入職者を対象にした一次救命処置(Basic Life Support:BLS)の研修を行っています。

●外来 看護師 光永 留美

救命の連鎖



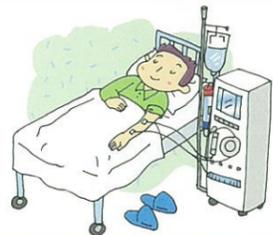
心停止の予防



心停止の早期認識と通報



一次救命処置(心肺蘇生とAED)



二次救命と心拍再開後の集中治療

一次救命処置



胸骨圧迫

気道確保



人工呼吸



AEDの使用



教えてください!! その資格 感染管理認定看護師



資格について

感染管理認定看護師は、日本看護協会が認定する認定看護師のひとつです。感染症の予防・制圧に関する専門知識を有し、主に病院などの医療施設において、感染管理体制の構築・運営、感染の実態調査、防止対策に関する情報収集および導入など院内で行っています。



感染管理認定看護師
主任 大庭 奈未代

主な業務について

◆ 院内業務 ◆

- サーベイランスとして、主に、中心静脈カテーテル関連血流感染サーベイランス、手術部位感染サーベイランス、人工呼吸器関連サーベイランス、カテーテル関連尿路感染サーベイランス、多剤耐性菌サーベイランスを行っています。
- 医療関連感染発生の兆候を早期に発見し、感染が拡大しないように、啓発活動や感染対策指導を行っています。
- 病棟や外来をラウンドし、感染対策が遵守できているか確認、指導を行っています。
- 職員・委託に対して、感染対策教育を企画、運営しています。

◆ 院外業務 ◆

当院は、北九州感染制御チーム(KRICT)に所属し、他病院と協同しながら、地域で感染対策活動をしています。



私の一日

院内感染管理室で感染管理認定看護師として、患者様と全職員が安全に過ごせるよう、多職種と協同しながら、医療関連感染発生の監視、職業感染対策、感染対策の教育・指導等を日々行っています。

※院内感染管理室とは、患者様やご家族・医療従事者等全ての人を医療関連感染から守るために、人から人に感染する細菌やウイルスの動向を監視し、組織に発信すると共に感染対策を啓発、推進する役割の部署です。



福岡新水巻病院 周産期センター

産科 母親学級について

福岡新水巻病院 周産期センターでは、母子の健康を守るために24時間体制で周産期医療を行っています。人口を維持できる合計特殊出生率(1人あたりの女性が生涯で出産する人数)は2.07人とされています。しかし、平成27年度の調査で全国平均が1.46人、福岡では1.50人となっています。全国平均は上回っているものの、維持できる水準には達していません。また、初産年齢も30.7歳と高齢化に向かい周産期医療のリスクも年々高くなっています。リスクを回避するためにも、より安全に出産を迎えるためにも教育を受け正しい知識を習得して妊娠期を過ごしていただく必要があります。そういう思いから産科医師、小児科医師、栄養士、助産師、看護師と連携し母親学級に取り組んできました。しかし、当院は立ち上げ当初の周産期救急というイメージが強いこと、他院から紹介して頂いているハイリスク妊娠の方が多いこと、リピートして出産してくだ

さる方が多い、という点で母親学級の受講者は限られているのが現状です。

そこで、平成29年度は、基本方針である「地域の医療に貢献する」という観点から、母親学級の対象を妊婦さんやそのご家族だけでなく、妊娠を今後お考えの方にまで広げ、講習を妊婦前・中・後期に拡大致します。内容も座学中心だったものに対し現行の内容にプラスして、妊婦体験や沐浴実施、骨盤体操など受講者主体にし、実体験をその後に活かしていただき、楽しんで参加できるものにリニューアル予定です。

現在もリニューアル後も、当院におかかりでない方も参加を受付しております。詳しくは、福岡新水巻病院産期センターホームページをご覧ください。お問い合わせください。

助産師 田中 比呂子

母親学級へお誘い



「母親学級」とは、妊婦さんが集まって妊娠中や産後の生活、出産や赤ちゃんのお世話について学ぶ場です。また、同じような週数の妊婦さん同士が集まり、仲間作りの場ともなります。

当院でも母親学級を行っています。周産期センターのイメージから「普通の妊婦では参加できないのか」「かかりつけでないから参加出来ないのでは」「里帰りをするので参加出来ないのでは」等の問い合わせを受ける事がありますが、どなたでも参加して頂けます。妊婦さんと御家族様はもちろん、お友達や妊娠を希望されている方にも参加していただけます。また、小児科医や産科医、栄養士に直接聞くことが出来るので、疑問点がその場で解決出来ます。妊婦さんを一人の出産ではなく、皆様で誕生を祝い、安心して育児を始めて頂けるようお手伝いさせていただきたいと思っております。皆様の参加を心よりお待ちしております。



に基づいた患者の個別診断と、治療に影響を及ぼす環境要因を考慮に入れた上で、多くの医療資源の中から個人に対応した治療法を抽出する

全人的医療

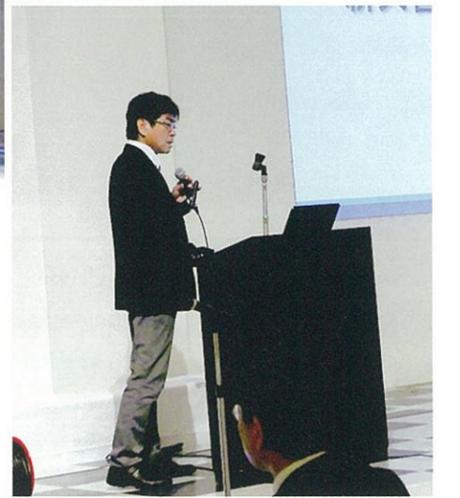
特定の部位や疾患に限定せず、患者の心理や社会的側面なども含めて幅広く考慮しながら、個人に合った総合的な疾病予防や診断・治療を行う医療

Academic Lecture

学術講演会

6月19日(月)に九州大学医学部 第一内科教授 赤司 浩一先生お招きし、第24回学術講演会を開催しました。当日は、地域の開業医の先生方や医療従事者および救急隊の方など約300名の方々にご参加いただき大盛況の内に終了することができました。

『がん根絶を目指す新規治療法開発の最前線』演題名で、がんの定義から治療方法、予防医療などに関して丁寧にわかりやすく講演いただきました。今回の講演を生かし、病態を十分に理解したうえで今後も患者様一人一人に質の高い医療・看護を提供していきたいと思っております。

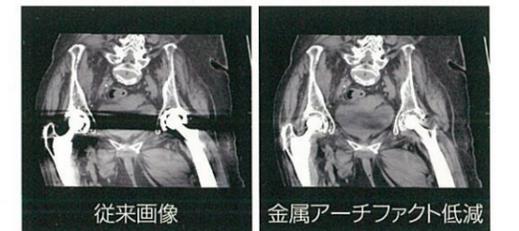
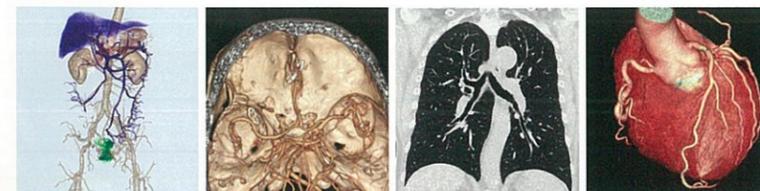


最新鋭

64列マルチスライスCT

平成29年6月より、最新の64列マルチスライスCT (GE社製 Revolution EVO)を導入しました。

本装置は、1回転0.35秒で0.625mmという薄さの断面像を64枚収集することができ、広範囲の検査部位を高速でスキャンすることができます。また、従来の装置に比べ高画質で、息止めや静止時間の短縮、放射線被ばくの低減が可能で検査時における患者様の負担が少なくなり、安心して検査を受けていただけます。被ばくに関しては、従来と比較して80%まで低減が可能です。水晶体、甲状腺、乳腺などのように放射線感受性が高い臓器への被ばくを効果的に低減できます。



従来では診断困難であった金属部分から発生する黒抜け部分を明瞭に抽出することが可能になります。

国家試験合格祝い

平成29年5月13日、当院保養所である玄海サンセットにて新臨床研修医国家試験合格祝賀会を開催致しました。毎年恒例となったこの行事では、各関連病院研修医と初顔合わせを行い、飲んで騒いで大いに盛り上がる会となっています。今回、平成28年4月に開院した新久喜総合病院の研修医も初の参加となり、これからの研修に向け全員で士気を高めることが出来ました。



ふれあい看護体験

私は、今回ふれあい看護に参加させていただいて、改めて看護師とはやりがいのある仕事だなと感じました。私は、患者さんの手を洗わせてもらう体験と昼食を運ぶお手伝いをしました。手浴体験が初めてだったこと、高齢の患者さんということもあり、手を傷つけてしまわないか心配で、すごく緊張しました。それでも、手浴が終わると患者さんから「気持ちよかったよ」「ありがとう」と言ってもらい、すごくほっとし、うれしくなりました。昼食を届けるときにも、患者さんからありがとうと言ってもらって、心が温かくなりました。そのため私は、看護師の仕事は人から感謝してもらえる他の仕事とは違う、とても良い仕事だと思いました。

が多く、耳の聞こえにくい人ばかりでした。だから、耳元でおおきな声で呼びかけてあげないと伝わらないことがたくさんあり、気を付けないといけないと思いました。また、ひとりで動けない人の体を動かすのに結構力を使うこともあり、苦勞することもたくさんあるんだなと気付きました。それでも、やっぱりありがとうという言葉ももらったりするとうれしくなって、看護師はやりがいのある仕事だなと思いました。

今回、間近で看護の仕事現場を見させていただき、非常に看護師さんたちがかっこよく見え、あのような看護師になりたいとあこがれました。こんな貴重な体験をすることができ、本当に良い経験になりました。本当にありがとうございました。

でも、難しいこともたくさんありました。患者さんは高齢の方

中間高校 大川 美咲

クリエイティブ展示会

6月29日(木)に当院の関連業者であるNPO法人列島会、一般社団法人あきの会、特定非営利活動法人ゆとりの3法人の就労者および職員の方が、病院に来院される方々へ向けてパン、弁当、さおり織商品や陶芸品等の販売、絵の展示会を行いました。多くの方にご協力いただきと大盛況で終わることができました。



福岡新水巻病院周辺の地域医療を支える
地域密着型医療施設のご紹介コーナー

地域医療ネットワーク

— 医院の特徴・特色を教えてください

当院は昭和22年に水巻町に開業し、今年で開院70年を迎えました。昨年より現院長(楠本拓生)が継承し、小川和広医師を副院長として迎え先代の院長(楠本尚夫)と合わせて3人態勢で診療しております。それぞれの専門分野(腎臓内科・消化器内科・循環器内科)が違うため、幅広い内科疾患の診療を行うことが可能となっています。腎臓内科外来は検尿異常から慢性腎臓病の生活指導、内服加療に加え地域基幹病院とも連携し腹膜透析の導入・管理を行っております。

また在宅療養支援診療所として通院困難な方は定期的な訪問診療を行い、在宅での看取りにも対応しておりますのでお気軽にご相談頂ければ幸いです。



▲検査室



— 福岡新水巻病院との連携について

新水巻病院にはさまざまな疾患の方がお世話になっております。お忙しいにも関わらず急患の依頼も快く引き受けて頂き感謝しております。夜間に救急搬送されているかかりつけ患者さんも多くいつもご迷惑をおかけしておりますが今後ともよろしくお祈り致します。

— 読者の方々へ一言

今後もさらに新水巻病院との病診連携を深め、地域医療に貢献していきたいと考えておりますので皆様よろしくお願い致します。

楠本内科医院



院長 楠本 拓生先生

休日の過ごし方・趣味など

趣味はアウトドアで最近では家族でキャンプ、釣り、サイクリングなどを行っています。



▲受付・待合室

楠本内科医院

<診療科目> 内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・腹膜透析

〒807-0045 福岡県遠賀郡水巻町吉田東2-11-1
TEL 093-201-5121 FAX 093-201-3753

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	—
14:30 ~ 18:00	○	○	○	○	○	—	—

※土曜日午後と日祝日は休診



福岡水巻看護助産学校

<学校説明会の様子>



在校生が、学校説明会の参加者に手指消毒の方法を教えているところです。

学校説明会に来てくださいね



Happy♡

<授業風景>



看護学科2年生の授業風景です。基礎看護技術という授業で、安全かつ正しい指示に基づく正確な注射方法について、演習モデルを活用して学習しています。

平成29年度学校説明会日程

看護学科	開催時間
2月24日(土)	10:00~12:00
3月16日(金)	10:00~12:00

※助産学科は参加特典として「入学試験過去問題」をお配りします。



社会医療法人財団 池友会

福岡新水巻病院

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目2-1

<http://www.f-shinmizumaki.jp/> E-mail: info@f-shinmizumaki.jp/

<交通機関> JR九州 鹿兒島本線 JR水巻駅下車 徒歩10分

TEL 093-203-2220 (代) FAX 093-203-2221

病院理念 手には技術 | 頭には知識 | 患者様には愛を

基本方針 高度医療 | 総合医療 | 地域医療

診療科目のご案内

内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科
 新生児内科・児童精神科・外科・整形外科・形成外科
 脳神経外科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科(人工透析)
 麻酔科・産婦人科・救急科・リハビリテーション科
 放射線科・歯科口腔外科(インプラントセンター)
 臨床検査科・病理診断科・精神科

診療内容

透析センター・治験管理・人間ドック

診療時間のお知らせ

午前9:00~12:00(専門外来)

午後2:00~5:00(内科系・外科系)

※ただし、急患の場合はこの限りではございません。

・臨床研修指定病院
 ・救急告示病院
 ・日本医療機能評価機構認定病院

